

台東区立御徒町台東中学校 学校だより 第7号

令和3年9月10日(金)

校長 福沢 俊之

Tel 03(3831)3787

学校ホームページ http://www.taitocity.ne

t/okachimachitaitou-jhs/

↑更新中

2学期の始まりにあたって-始業式の話から-

校長 福沢俊之

2学期が始まって10日あまりが過ぎました。夏季休業期間中、人の流れを抑えるために、家族での旅行、お盆の帰省、オリンピック・パラリンピックの観戦などについて、毎日のように自粛が呼びかけられました。今でこそ減少傾向が見られますが、8月には新規感染者が増え続け、医療現場が逼迫し、自宅療養を余儀なくされる人が急増する現実も日々報道されました。

台東区教育委員会では、9月末までの期間を「**感染症対策重点期間**」として、感染症拡大防止に向けた対策を徹底した上で学習やさまざまな教育活動の機会を最大限保障していく、という方針を示しました。詳しいことについては、8月30日に学校ホームページに掲載し、9月1日にも配付した文書

「新学期に向けた新型コロナウイルス感染症対策の一層の徹底について」

「【別紙】台東区立学校園における新型コロナウイルス感染症予防に関する取組」をご覧ください。

基本的な感染症対策については、引き続き徹底を図っていきますが、緊急事態宣言が発令されている期間の対応として、登校時間と朝の健康観察について変更をお知らせしています。登校時間については、学年ごとに登校を推奨する時間を変えました。ただし、出欠確認は全学年とも8時30分としました。少しでも登校時間の幅を持たせて、昇降口での密集を避けようという考えです。また、朝の健康観察については、これまでどおり必ず自宅で検温し健康観察記録表に記入して学校に持参します。ただし、教員が教室ではなく昇降口で健康観察記録表を見て、発熱などの風邪の症状がないことを確認します。少しでも体調が優れないとき、また本人だけでなく、同居しているご家族に発熱等の風邪の症状が見られる場合でも、登校を控えるようにお願いをしています。この場合には欠席にはなりません。ご心配、ご不明なことがありましたら、学年や学級の担当にお問い合わせください。

各都道府県で、新規感染者数が過去最高を次々と更新していた8月中頃、医療従事者の「これは、もはや大規模災害時です。」という言葉を聞き、愕然としたことを記憶しています。9月1日は防災の日でした。防災の日とは、「広く国民が、台風、高潮、津波、地震等の災害についての認識を深め、これに対処する心構えを準備すること」として制定された日で、大正12年9月1日に発生した関東大震災にちなんだものです。しかし、生徒のみなさんが思う大規模災害といえば、平成の時代の阪神淡路大震災や東日本大震災かもしれません。こうした大震災からの復興を目指す中で生まれた言葉に「絆」があります。「絆」とは、「断ちがたい、人と人とのつながり」という意味ですが、多くの人々が辛く苦しい日々を送らざるを得ないとき、この言葉が受け入れられ広がった根底には、「人は一人で生きているのではない」「お互いに必要とし必要とされながら生きていく」という本質があるように思います。

私たちは、社会の一員として、「大規模な災害時と同じ」という声を真摯に受け止めて、感染拡大を防ぐために、「協力すること」「我慢すること」「継続すること」をしていく必要がある、しかし一方で、しんどいときには「しんどい」といえる空気感、それを受け止める寛容さも必要だと思います。そのような学校生活を生徒たちと進めていきたいと思っています。

夏季休業中の大会の成績 吹奏楽部

東京都中学校吹奏楽コンクール 練馬文化センター B組 金賞 「Forever Shining」

第70回働<消防の写生会

ポスターの部

優秀賞 入賞

未来消防イメージ図画の部

優秀賞 入賞







第3学年 歯の優良生徒表彰者 3年1組

3年2組

3年3組